

令和5年度版

EA21 環境経営レポート



®環境省

エコアクション21

認証番号 0007901

発行年月日 令和 6年 11月 1日



株式会社 大東電機

目 次

1. 組織の概要	1
2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日	2
3. 環境経営方針	3
4. 環境経営管理組織体制	4
5. 環境経営目標	5
6. 環境経営計画	6
7. 環境経営目標の実績	7
5期分の実績	8
CO2排出量の推移	9
8. 環境経営経営計画の取組結果とその評価	10
9. 次年度の環境経営計画の取組内容	12
10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	13
11. 代表者による全体評価と見直し指示の結果	14
12. その他の取組	15

1. 組織の概要

【事業所名及び代表者名】

株式会社 大 東 電 機

代表取締役 川崎 仁

【所在地】

本 社 〒781-0111
高知県高知市池3233番1
TEL(088)847-1377 FAX(088)847-5543
(※令和6年5月より新社屋への移転につき住所変更)

【環境経営管理責任者氏名及び担当者連絡先】

環境経営管理責任者: 代表取締役 川崎 仁

連絡先担当者: 今橋 美和子

連絡先: TEL:(088)847-1377 FAX:(088)847-5543

eメール:miwako.nishimori@daitodenki.jp

【建設業の許可内容】

建設業(電気工事・通信・機械設置)

高知県知事 許可(特-30)第 597号 電気工事業

高知県知事 許可(般-30)第 597号 電気通信工事業
機械器具設置工事業
土木工事業
管工事業
水道施設工事業

【事業規模】

設立年月日: 昭和46年 9月25日

資本金: 2,500万円

会計年度: 10月～翌9月

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
売上高	574百万円	565百万円	590百万円	535百万円
従業員数	25名	24名	24名	27名
本社延床面積	759㎡	759㎡	759㎡	1182.24㎡
いの支店延床面積	10㎡			

毎年9月30日現在

2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【 対象範囲(認証・登録範囲) 】

株式会社 大東電機 全組織・全社員

○対象事業所

本 社 〒781-0111
高知県高知市池3233番1

○事業活動

建設業(電気工事業 ・ 電気通信工事業)

【 レポートの対象期間 】

令和5年10月～令和6年9月

【 環境経営レポートの発行日 】

令和 6年 11月 1日

【 作成責任者 】

環境経営管理責任者: 川崎 仁

【 次回環境経営レポート発行予定 】

令和 7年 11月 1日

3. 環境経営方針

【 基本概要 】

当社は誠意と和敬を重んじる事を社訓とし地域環境負荷に配慮する企業経営を目標に、環境汚染、公害の低減を社員1人1人が認識し、継続して経営を行い、環境の負荷低減を目指し地域社会に貢献します。

【 経営方針 】

当社は電気工事に係わる環境負荷を各自認識し、事業経営において発生する環境負荷の低減を図るため、エコアクション21の環境経営システムを構築して環境負荷を意識、協力して下記の事項を遵守します。

- (1) 環境関連法規等を遵守します。
- (2) 環境負荷低減の為、以下の項目において取り組みをします。
 - 燃料・電力消費量を減らし二酸化炭素排出量を削減します
 - 水道水の節約をし、水使用量を削減します
 - 廃棄物の削減と分別を図り、リサイクルを推進します
 - 事務用紙(コピー紙)使用量を削減します
 - 環境配慮工法を推進します
- (3) 環境経営目標を定め、目標達成に全社員が分担して環境負荷低減に取組み定期的に結果を報告して目標を見直します。
- (4) この環境経営方針は、掲示及び回覧にて全社員に周知し、環境経営レポート等、環境情報については、広く一般に告知致します。

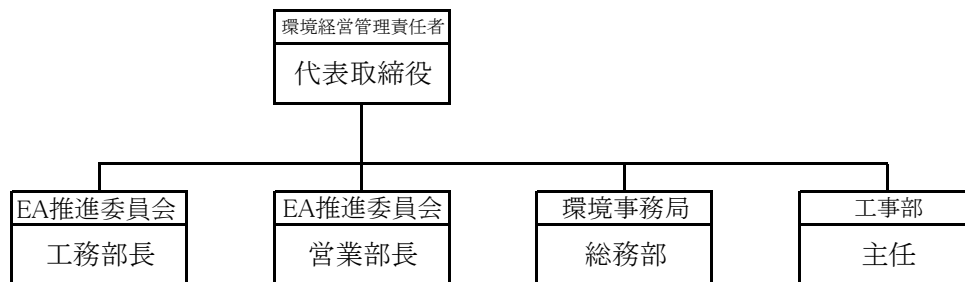


制定 2011年 4月 1日
改定 2023年 11月2日 (第3回改訂)

株式会社 大 東 電 機

代表取締役 川崎 仁

4. 環境経営管理組織体制



	役割・責任・権限表
代表取締役	環境経営管理責任者を始め、必要な責任者を任命
	当該責任者には、現在の職務に制限なく責任と権限を明示
	環境経営方針の策定・見直しを従業員に周知
	経営における課題とチャンスの明確化
	環境経営目標、環境経営計画設定を承認
	代表者による全体の評価と見直し指示を実施
環境経営管理責任者	環境関連業務を推進し、代表者に代わって管理運営
	環境経営運営システムに関する教育訓練の計画を立てる
	環境経営目標・環境経営計画書を作成
	EA21推進会議の議長
	環境関連法規のまとめ表を承認
	環境関連の外部コミュニケーションの窓口
EA推進委員会	自己の管理する部門において、全員参加による経営システムの運用及び管理の責務を負い、目標達成を図る
	自己の管理する部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
	自己の管理する部門の目標達成の確認
	環境関連法規等の遵守の評価と実施
	環境経営レポートの作成
環境事務局	データ記入・文書の作成等、事務一般を取り扱う
	環境経営管理責任者、EA推進委員会への取組項目データの報告
全従業員	環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚する
	決定した事を守り、積極的に環境経営へ参加する

5. 環境経営目標

(1) 単年度目標

取組項目	単位	4期分平均	令和5年度
		H22.10～H26.9	R5.10～R6.9
		基準値	(目標10%削減)
ガソリン	L	18,354	16,518
軽油	L	7,757	6,981
電力使用量	kWh	19,819	17,837
液化石油ガス(LPG)	kg	17.0	15.3
CO2排出量	kg-CO2	70,789	63,710
水使用量	m3	172	155
一般廃棄物排出量	kg	1700	1,530
産業廃棄物排出量	kg	94,000	84,600
産業廃棄物再資源化率	%	97	97
環境負荷の少ない工事	件	全件	全件

※電力の二酸化炭素排出量は、排出係数0.528kg-CO2/kWhを使用。

※環境負荷の少ない工事は、エコケブル・低騒音、排出ガス対策型重機や太陽光発電・LED照明などの省エネ機材いずれかを使用した工事。

(2) 中長期目標

取組項目	単位	4期分平均	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		H22.10～H26.9	R6.10～R7.9	R7.10～R8.9	R8.10～R9.9
		基準値	(目標11%削減)	(目標12%削減)	(目標13%削減)
ガソリン	L	18,354	16,335	16,151	15,968
軽油	L	7,757	6,903	6,826	6,749
電力使用量	kWh	19,819	17,638	17,440	17,243
液化石油ガス(LPG)	kg	17.0	15.1	15.0	14.8
CO2排出量	kg-CO2	70,789	63,002	62,294	61,586
水使用量	m3	172	153	151	172
一般廃棄物排出量	kg	1,700	1,513	1,496	1,700
産業廃棄物排出量	kg	94,000	83,660	82,720	81,780
産業廃棄物再資源化率	%	97	97	97	97
環境負荷の少ない工事	件	全件	全件	全件	全件

※電力の二酸化炭素排出量は排出係数0.528kg-CO2/kWhを使用。

※環境負荷の少ない工事は、エコケブル・低騒音、排出ガス対策型重機や太陽光発電・LED照明などの省エネ機材いずれかを使用した工事。

6. 環境経営計画

取組項目		活動内容	担当者	期間
CO2 排出量削減	電力 使用量削減	①エアコンの温度設定を夏場28℃冬場20℃を目標とする。 ②春、秋はエアコンの使用をしない。 ③外出時、昼休みはエアコンを消す。 ④外出時、昼休みは照明を消す。 ⑤長時間使わないパソコンのモニタ電源10分OFF設定。 ⑥待機電力を抑える。(使ってない電源はコンセントを抜く) ⑦クールビズ・ウォームビズを励行する。	総務部 川崎 航平	R5.10～ R6.9
	燃料 使用量削減	①現場への使用車両を減らす為、極力相乗りで行く。 ②車の急発進、急加速をしない。 ③お昼休み等の車の待機中はアイドリングストップを徹底する。 ④不要な荷物は車から降ろすようにする。 ⑤タイヤの空気圧点検。(月一回の車両点検にて必ず行う)	工務部 鶴田 将矩	R5.10～ R6.9
水使用量削減		①トイレの節水。 ②洗濯のまとめ洗いにより回数を減らす。 ③ステッカーにて節水を表示し心掛ける。 ④洗車時の井戸水の利用徹底。 ⑤夜間時、給水ポンプの電源をOFFする。	総務部 吉野 由美	R5.10～ R6.9
産業廃棄物排出量削減		①電線の再資源化(有価処分)の徹底。 ②ゴミの分別を徹底する。(マニフェストによる適正管理) ③必要なもの以外は、購入しない。	工務部 阿部 和美	R5.10～ R6.9
一般廃棄物排出量削減		①コピー時に印刷プレビューで確認し、なるだけ紙ではなくPDF等電子化に努める。	工務部 吉良 宗	R5.10～ R6.9
グリーン購入		①事務用品のグリーン購入推進。 ②再使用が可能な物を選ぶ(詰め替え可能な物等)。	総務部 吉野 由美	R5.10～ R6.9
環境負荷の少ない工法		①再生砂、再生砕石使用促進。 ②エコケーブル使用促進。 ③LED照明の提案。 ④太陽光発電の提案。 ⑤排出ガス対策型・低騒音対策型重機の使用。	工務部 吉良 宗	R5.10～ R6.9
地 域 貢 献		①本社周辺の清掃活動を実施。年5回以上。 ②高知県、高知市との大規模災害における支援活動の協定。 ③高知市消防団協力事業所の認定。 ④環境団体への支援。 ⑤クールチョイスへの参加。	営業部 今橋 美和子	R5.10～ R6.9

7. 環境経営目標の実績

取組項目	単位	4期分平均	令和5年度	令和5年度	達成率 (目標値÷実績値×100) 目標比	評価
		H22.10～H26.9	R5.10～R6.9	R5.10～R6.9		
		基準値	(目標10%削減)	実績値		
ガソリン	L	18,354	16,518	17,869	92%	×
軽油	L	7,757	6,981	5,393	129%	○
電力使用量	kWh	19,819	17,837	43,959	41%	×
液化石油ガス(LPG)	kg	17.0	15.3	4.8	318%	○
CO2排出量	kg-CO2	70,789	63,710	74,471	86%	×
水使用量	m3	172	155	186	83%	×
一般廃棄物排出量	kg	1,700	1,530	1,879	81%	×
産業廃棄物排出量	kg	94,000	84,600	70,660	120%	○
産業廃棄物再資源化率	%	97	97	81	△16%	×
環境負荷の少ない工事件数	件	全件	全件	全件	100%	○

※電力の二酸化炭素排出量は四国電力の調整後排出係数0.528kg-CO2/kWhを使用。

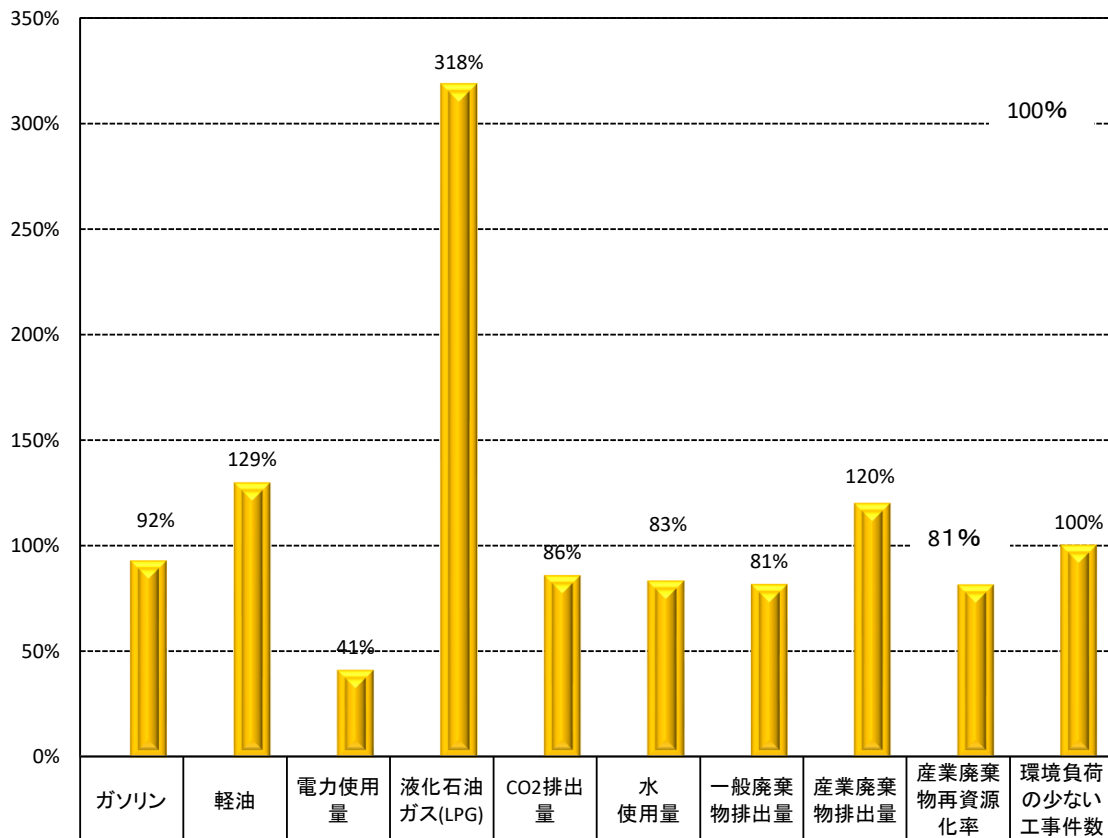
※評価 達成 ○ 未達成 ×

※環境負荷の少ない工事は、エコケブル・低騒音、排出ガス対策型重機や太陽光発電・LED照明などの省エネ機材いずれかを使用した工事。

※環境目標の実績未達成の理由は、環境経営レポートの『7.環境目標の実績 2. 未達成の理由』に示す。

※令和2年度からCO2排出量 基準値の電力使用量排出係数を0.407から0.528で再計算して基準値を変更。

令和5年度達成率



■目標比										
■達成率	92%	129%	41%	318%	86%	83%	81%	120%	81%	100%

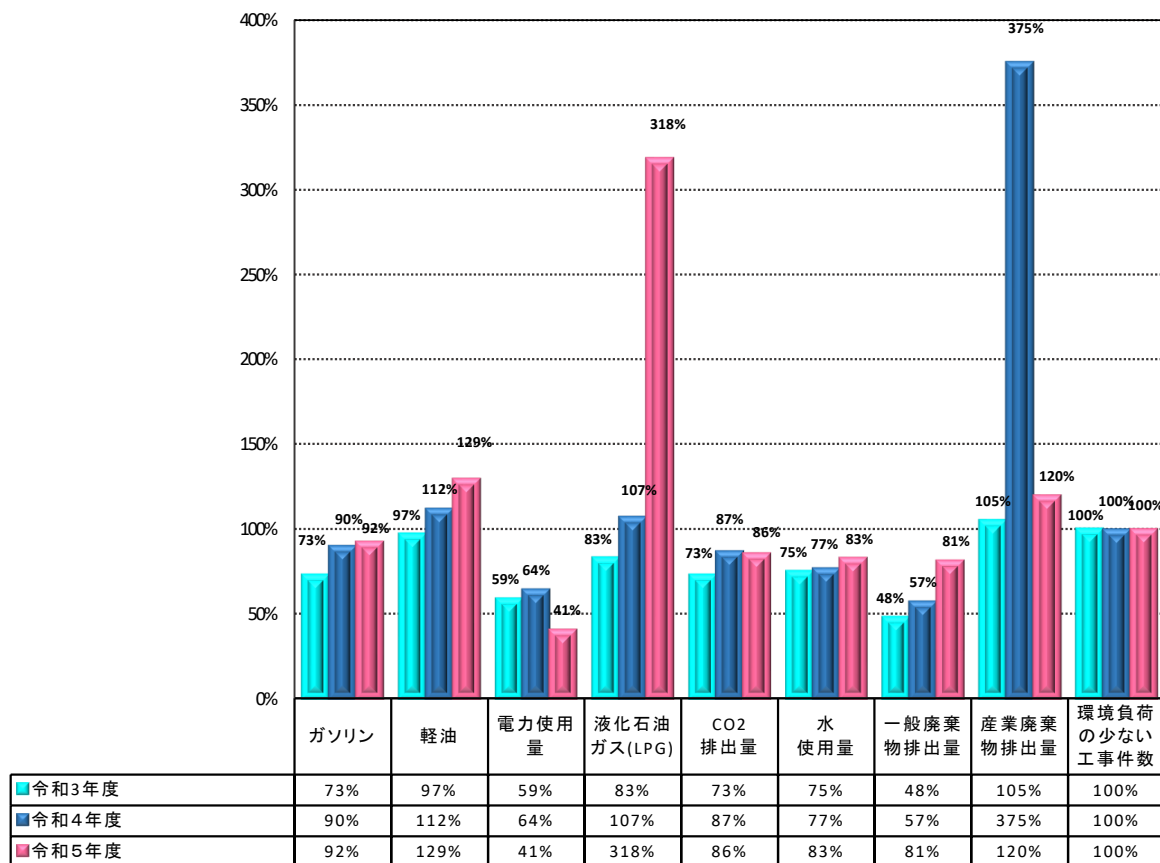
☆ 5期分の実績(令和元年度～令和5年度)

取組項目	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		令和元.10～R2.9	R2.10～R3.9	R3.10～R4.9	R4.10～R5.9	R5.10～R6.9
		実績	実績値	実績値	実績値	実績値
ガソリン	L	21,636	23,750	23,241	18,555	17,869
軽油	L	6,262	7,000	7,322	6,297	5,393
電力使用量	kWh	26,448	27,041	31,090	28,006	43,959
液化石油ガス(LPG)	kg	11.4	23.4	18.0	14.0	4.8
CO2排出量	kg-CO2	80,350	87,508	89,281	74,125	74,471
水使用量	m3	184	194	210	203	186
一般廃棄物排出量	kg	1,790	2,210	3,265	2,693	1,879
産業廃棄物排出量	kg	60,010	49,680	8,248	22,805	70,660
産業廃棄物再資源化率	%	78%	65%	82%	45	81.07
環境負荷の少ない工事件数	件	4	5	10	6	11

※電力の二酸化炭素排出量は排出係数0.528kg-CO2/kWhを使用。

※環境負荷の少ない工事は、エコケープル・低騒音、排出ガス対策型重機や太陽光発電・LED照明などの省エネ機材いづれかを使用した工事。

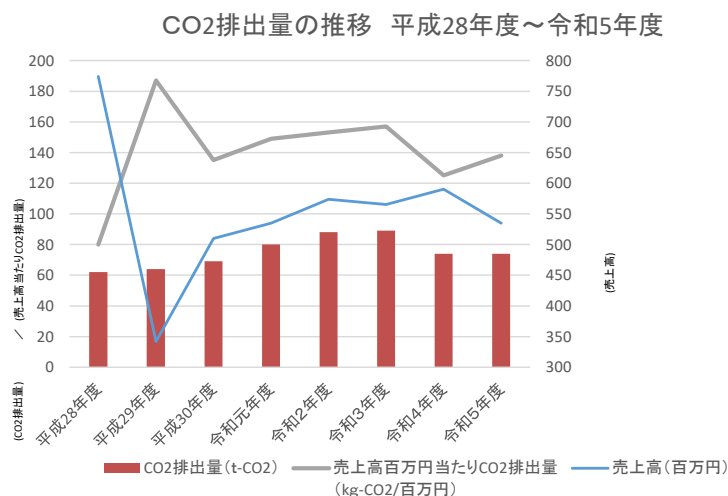
3期分の達成率 令和3年度－令和5年度



1. CO2排出量の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
売上高(百万円)	774	342	510	535	574	565	590	535
CO2排出量(t-CO2)	62	64	69	80	88	89	74	74
売上高百万円当たりCO2排出量(kg-CO2/百万円)	80	187	135	149	153	157	125	138

※令和4年度のCO2排出量(kg-CO2) 令和5年9月末までとする。



2. 環境経営目標未達成項目の理由

(ガソリ使用量について)

理由: 遠方の現場が多かったが、泊りで工事を行っていたためガソリンの使用量が去年より少なくなっている。目標値は達していない。

対策: エコドライブの推奨や、不要な荷物の削減、走行距離5,000kmごとにエンジンオイル、10,000kmごとにエレメント等交換を徹底を続けて行う。

(電力使用量について)

理由: 令和6年5月より新社屋への移転し、一時的な倉庫として使用している旧社屋の電力使用量と重複しており、新社屋のエアコン等の数も多くなっているため電力の使用量が増えている。

対策: 新社屋では電力使用量が増えているが、太陽光パネルによる発電を行い自社で消費しており一部の消費電力はCO2を排出していない。
旧社屋の電力使用量がなくなった際の消費電力の変化を確認していくと共に新社屋での令和6年度の電力使用量の推移を確認する。

(水使用量について)

理由: 目標地は達成できていない。令和6年5月より新社屋への移転のため、水栓の数が多くなっているがほとんどの社員が現場での泊りのため社屋におらず、去年度より少なくなっている。

対策: 新社屋に井戸水はなく、次年度の計画から洗車時の井戸水の使用と夜間のポンプの電源OFFは削除する。

(一般廃棄物排出量)

理由: PDF活用によるペーパーレスに努めている。
現場が多かったためと引越しの材料梱包材の段ボールの排出量が多い時があり目標値を達成できない。

対策: 引き続き、PDFやプレビュー機能の活用をすすめる。
出ている廃棄物のほとんどが資材が入っている段ボールのため、少なくすることが難しい。段ボールと多くの紙の廃棄はリサイクル業者への回収してもらいリサイクルに努めている。

(産業廃棄物・産業廃棄物再資源化率)

理由: 産業廃棄物の排出量は目標を達成できたが、再資源化率の達成ができていない。
処理業者は現場からの距離で選定しているが廃プラスチックの再資源化率が少ない業者が多い。
今回は廃プラスチックの廃棄物が多かったために再資源化率の達成ができなかった

対策: 現場近くの処理場の再資源化率の見直しを行う

8. 環境経営計画の取組結果とその評価

取組項目		活動取組計画	活動取組結果	評価
CO2 排出量 削減	電力 使用量削減	①エアコンの温度設定を夏場28℃冬場20℃を目標とする。	旧事務所に比べて新事務所の面積が広く夏場の設定温度と冬場の設定温度が目標のままだと機器が悪い。	△
		②春、秋はエアコンの使用をしない。	よく守れた	○
		③外出時、昼休みはエアコンを消す。	エアコンを消すことで室温が変化するため、消灯をしていない日があった	△
		④外出時、昼休みは照明を消す。	新事務所ではワンフロアになったため、事務所から人がいなくなることがなかった	△
		⑤長時間使わないパソコンの電源OFF設定。	よく守れた	○
		⑥待機電力を抑える。(可能のところはタップコンセントに変える)	よく守れた	○
		⑦クールビズ・ウォームビズを励行する。	冷風扇や暖房付きの作業服やベストを着てクールビズ、ウォームビズにつとめている	○
	燃料 使用量削減	①現場への使用車両を減らす為、極力相乗りで行く。	よく守れた	○
		②車の急発進、急加速をしない。	よく守れた	○
		③お昼休み等の車の待機中はアイドリングストップを徹底する。	よく守れた	○
④不要な荷物は車から降ろすようにする。		よく守れた	○	
⑤タイヤの空気圧点検。(月一回の車両点検にて必ず行う)		よく守れた	○	
水使用量削減		①トイレの節水。	新社屋では節水仕様のトイレ	○
		②洗濯の回数を減らす。	よく守れた	○
		③ステッカーにて節水を表示し心掛ける。	よく守れた	○
		④洗車時の井戸水の利用徹底。	新社屋には井戸水がない	-
		⑤夜間は水のポンプ電源をOFFにする。	新社屋ではポンプがない	-
産業廃棄物排出量削減		①電線の再資源化(有価処分)の徹底。	よく守れた	○
		②ゴミの分別を徹底する。(マニフェストによる適正管理)	よく守れた	○
		③必要の無いものは買わない。	よく守れた	○
一般廃棄物排出量削減		①コピー時に印刷プレビューで確認し、なるべく紙ではなくPDF等電子化に努める。	よく守れた	○
グリーン購入		①事務用品のグリーン購入推進。	グリーン購入のできるものについては実施	○
		②再使用が可能な物を選ぶ(詰め替え可能な物等)。	よく守れた	○
環境負荷の少ない工法		①再生砂、再生砕石使用促進。	可能なものは再生資源を積極的に使用している	○
		②エコケープル使用促進。	工事によって使用している	○
		③LED照明の提案。	工事によって使用している	○
		④太陽光発電の提案。	工事受注に努めている	○
		⑤排出ガス対策型・低騒音対策型重機の使用。	よく守れた	○
地 域 貢 献		①本社周辺の清掃活動を実施。年5回以上	清掃活動なので実施できている	○
		②高知県、高知市との大規模災害における支援活動の協定	協定を更新し実施できている	○
		③高知市消防団協力事業所の認定	協定を更新し実施できている	○
		④環境団体への支援	交通エコポイントに今年も寄付している	○
		⑤クールチョイスへの参加		

良く出来た ○
 おおむね出来た △
 出来ていない ×

具体的な取組活動

1. 産業廃棄物削減



分別を徹底し有価処理に努めています



紙、ダンボールはリサイクル業者に持ち込み処理しています

2. 現場での環境活動



快適トイレを現場に配置し一般の人にも利用してもらっています



廃棄電線は現場から会社に持ち帰り仕分けを行い、細かい線材も被覆を剥がして分別作業を行っています。

3. 環境に配慮した工法

主要な建設用機械は、排出ガス対策型・低騒音対策型重機を使用している。



現場仮設事務所は太陽光発電を設置して、現場事務所で使う電力を供給し、CO2削減をしています

9. 次年度の環境経営計画の取組内容

取組項目		活動内容	担当者	期間
CO2 排出量削減	電力 使用量削減	①エアコンの温度設定を室内計測温度で夏場28℃、冬場20℃を目標とする。 ②春、秋はエアコンの使用をしない。 ③外出時、昼休みはエアコンを消す。 ④外出時、昼休みは照明を消す。 ⑤長時間使わないパソコンの電源OFF設定。 ⑥待機電力を抑える。(可能のところはタップコンセントに変える) ⑦クールビズ・ウォームビズの励行する。	総務部 川崎 航平	R6.10～ R7.9
	燃料 使用量削減	①現場への使用車両を減らす為、極力相乗りで行く。 ②車の急発進、急加速をしない。 ③お昼休み等の車の待機中はアイドリングストップを徹底する。 ④不要な荷物は車から降ろすようにする。 ⑤タイヤの空気圧点検。(月一回の車両点検にて必ず行う)	工務部 鶴田 将矩	R6.10～ R7.9
水使用量削減		①トイレの節水。 ②洗濯の回数を減らす。 ③ステッカーにて節水を表示し心掛ける。	営業部 今橋 美和子	R6.10～ R7.9
産業廃棄物排出量削減		①電線の再資源化(有価処分)の徹底。 ②ゴミの分別を徹底する。(マニフェストによる適正管理。) ③必要のないものは購入しない。	工務部 阿部 和美	R6.10～ R7.9
一般廃棄物排出量削減		①コピー時に印刷プレビューで確認し、なるだけ 紙ではなくPDF等電子化に努める。	工務部 吉良 宗	R6.10～ R7.9
グリーン購入		①事務用品のグリーン購入推進。 ②再使用が可能な物を選ぶ(詰め替え可能な物等)。	総務部 吉野 由美	R6.10～ R7.9
環境負荷の少ない工法		①再生砂、再生砕石使用促進。 ②エコケーブル使用促進。 ③LED照明の提案。 ④太陽光発電の提案。 ⑤排出ガス対策型・低騒音対策型重機の使用。	工務部 吉良 宗	R6.10～ R7.9
地域貢献		①本社周辺の清掃活動を実施。年5回以上 ②高知県、高知市との大規模災害における支援活動の協定 ③高知市消防団協力事業所の認定 ④環境団体への支援 ⑤ケルチョイスへの参加	営業部 今橋 美和子	R6.10～ R7.9

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

◎環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

適用される法規	適用条項	適用内容	評価
電気工事士法	法第3条	電気工事士の免状取得者でなければ作業に従事させてはならない	○適・否
労働安全衛生法	法第3条	健康の保持増進の為の措置	○適・否
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	法第12条	処理業者との委託契約の締結	○適・否
	法第12条の3第2項	マニフェスト伝票の保管	○適・否
	法第12条の3第1項	マニフェスト交付状況の作成、提出	○適・否
	規則第7条の3	保管場所の表示 (見やすい箇所に表示板を設置する)	○適・否
騒音規制法	法第14条	特定建設作業の実施の届け出 (指定地域内で特定建設作業を行う者は、7日前迄に市町村へ届出)	○適・否
建設リサイクル法	法第9条 法第16条	指定物品のリサイクル化の適正処理(分別、再資源化の計画)	○適・否
振動規制法	法第14条	特定建設作業の実施の届け出 (指定地域内で特定建設作業を行う者は、7日前迄に市町村へ届出)	○適・否
浄化槽法	法第7条 法第8条	・届出書確認・清掃・点検結果書確認・検査結果書確認	○適・否
高知県環境基本条例	条例第6条	自然環境保全および廃棄物の適正処理	○適・否
高知市環境基本条例	条例第5条	自然環境保全および廃棄物の適正処理	○適・否
排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程	規程第3条	小型バックホウ、バックホウ等認定を受けた建設機械の使用	○適・否
低騒音型建設機械の指定に関する規程	規程第2条	小型バックホウ、バックホウ等認定を受けた建設機械の使用	○適・否
フロン排出抑制法	第5条	空調機器の定期点検の実施 (第1種特定製品(エアコン7.5kW以下)は、簡易点検し実施し記録する。)	○適・否
PCB特別措置法	第3条	PCB廃棄物の適正処理	○適・否

◎違反・訴訟等の有無

☆ 当事業所に適用される環境関連法規は以上のとおりでした。

過去3年間、遵守状況を確認した結果、違反、訴訟はありませんでした。

また、関係当局よりの違反等の指摘並びに利害関係者からの苦情もありません。

11. 代表者による全体評価と見直し指示の結果

目標項目		コメント
CO2 排出量削減	電力 使用量削減	令和6年5月より新社屋への移転し、一時的な倉庫として使用している旧社屋の電力使用量と重複しており、新社屋のエアコン等の数も多くなっているため電力の使用量が増えている。新社屋では電力使用量が増えているが、太陽光パネルによる発電を行い自社で消費しており一部の消費電力はCO2を排出していない。旧社屋の電力使用量がなくなった際の消費電力の変化を確認していくと共に新社屋での令和6年度の電力使用量の推移を確認する。
	燃料 使用量削減	遠方の現場が多かったが、泊りで工事を行っていたためガソリンの使用量が去年より少なくなっているが、目標値は達していない。エコドライブの推奨や、不要な荷物の削減、走行距離5,000kmごとにエンジンオイル、10,000kmごとにエレメント等交換を徹底を続けて行く。
水使用量削減		目標地は達成できていない。令和6年5月より新社屋への移転のため、水栓の数が多くなっているがほとんどの社員が現場での泊りのため社屋におらず、去年度より少なくなっている。新社屋に井戸水はなく、次年度の計画から洗車時の井戸水の使用と夜間のポンプの電源OFFは削除する。
産業廃棄物排出量削減		産業廃棄物の排出量は目標を達成できたが、再資源化率の達成ができていない。処理業者は現場からの距離で選定しているが廃プラスチックの再資源化率が少ない業者が多い。今回は廃プラスチックの廃棄物が多かったために再資源化率の達成ができなかった。現場近くの処理場の再資源化率の見直しを行う。
一般廃棄物排出量削減		PDF活用によるペーパーレスに努めている。現場が多かったためと引っ越しの材料梱包材の段ボールの排出量が多い時があり目標値を達成できない。引き続き、PDFやプレビュー機能の活用をすすめる。出ている廃棄物のほとんどが資材が入っている段ボールのため、少なくすることが難しい。段ボールと多くの紙の廃棄はリサイクル業者への回収してもらいリサイクルに努めている。
グリーン購入		グリーン購入できる事務用品などは、グリーン購入を心がけている。
環境負荷の少ない工法		官庁の工事の元請工事等で、提案し承諾して頂いた工事では環境に配慮した配線材（エコケーブル）を使用している。また、建設機械は排出ガス対策型・低騒音対策型重機を用いている。
地域貢献		環境団体への寄付などで地域に貢献している。地元の仁井田神社の境内清掃を定期的に行っており、今後とも定期的を実施していく。
統括		本環境経営システムは有効に機能しているが、目標値の達成ができておらず、目標値を設定した時が15年前と古いことを鑑み、新たな目標をたてるため令和6年度に新社屋でのエネルギー使用量の推移を確認しつつ、令和7年度からの目標数値の見直しを行う。環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画に変更はない。

令和6年11月1日

12. その他の取組

【 社内エコアクション21勉強会 】



令和5年10月



令和6年1月



令和6年4月



令和6年7月

【CO2の削減】

社内で消費する電力の太陽光パネルの発電により賄っている。(環境負荷自己チェック表)



飲料ボトルのリサイクル



飲料ボトルは契約業者が回収してリサイクルしています。

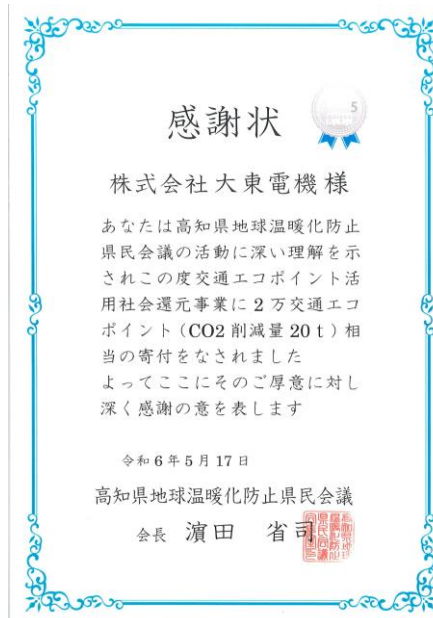
【 自然保護団体への支援 】

支援団体	支援内容	支援年
環境の杜こうち	交通エコポイント活用社会還元事業	平成26年～令和6年まで年毎に寄付

【 その他の活動 】

イベント名	実施年
地域ボランティア活動	地域ボランティア活動2回・仁井田神社清掃3回
プルタブ、ペットボトルのキャップを回収	令和5年～令和6年回収
事務所内で切手を回収	令和4年～6年は回収
消防団協力事業所	平成22年10月5日～令和8年10月4日

【交通エコポイント活用社会還元事業】



【古い切手の寄贈】



切手は、回収しています。

【エコキャップの回収】



エコキャップは、回収しています。

【消防団協力事業所認定証明】

記

事業所名	所在地	初回認定年月日	主担当市町村	表示連名市町村
株式会社 大東電機	高知市池3 2 3 3番1	平成22年10月5日	高知市	

消防団協力事業所表示制度認定証明書

認定期間 令和22年10月5日 ～ 令和28年10月4日

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和6年9月10日

高知市長 桑名 龍彦 印

【こうちSDGs推進企業登録制度】 令和4年度第1回に登録



【地域ボランティア清掃活動】
(令和6年7月)公共電機設備の点検と清掃

地域ボランティア活動参加報告書

活動の名称	公共電機設備の安全点検と照明器具の清掃活動 (高知市みどり課、道路管理課承認)	
主 催	高知中央電気工事事業協同組合	
実施月日	令和6年7月20日(土)	
実施時間	午前9時00分～午前11時00分	
参加企業 参加者名	株式会社 大東電機 今橋 美和子	
活動内容	午前9時00分 高知市大塚町さーす8 高知中央電気工事事業協同組合に集合 9時10分 簡短式 9時30分 安全点検、清掃活動開始 ・金子町のLED点検 ・新町のLED点検 11時00分 安全点検、清掃活動終了	
写 真		
証 明	上記のとおりボランティア活動に参加したことを証明する。 令和6年7月20日 高知中央電気工事事業協同組合 理事長 榎野 愛一郎	

(令和6年3月) 鏡川清掃一斉清掃

株式会社大東電機
代表取締役 川崎 仁 様

ボランティア活動参加証明書

行 事 名	高知市鏡川・七河川一斉清掃
日 時	令和6年3月3日(日) 7:30 ～ 8:30
場 所	高知市(鏡川)
参 加 者	今橋 美和子

上記に相違ないことを証明します。
令和6年3月13日

住 所 高知市廣野町2丁目1番43号
高知市市民協働地域コミュニティ推進課内

氏 名 高知市 鏡川一斉清掃実行委員会
会長 高知市長 桑名 龍彦

(令和6年3月) 仁井田神社清掃

様式例
令和6年3月1日

高知市長 桑名 龍彦 様

住 所 〒781-0112 高知市仁井田3514
団 体 名 仁 井 田 神 社
役職/氏名 TEL(088)847-0784
電 話 番 号 FAX(088)847-0994

企業の地域ボランティア活動の実績について(証明)

一般競争入札参加資格確認申請(総合評価方式)における昨年度の企業の地域ボランティアの活動実績については、次のとおり相違ないことを証明します。

企 業 名	株式会社 大東電機
実施年月日	令和6年3月1日
活動の内容	境内の清掃

(令和6年6月) 仁井田神社清掃

様式例
令和6年6月14日

高知市長 桑名 龍彦 様

住 所 〒781-0112 高知市仁井田3514
団 体 名 仁 井 田 神 社
役職/氏名 TEL(088)847-0784
電 話 番 号 FAX(088)847-0994

企業の地域ボランティア活動の実績について(証明)

一般競争入札参加資格確認申請(総合評価方式)における昨年度の企業の地域ボランティアの活動実績については、次のとおり相違ないことを証明します。

企 業 名	(株)大東電機
実施年月日	令和6年6月14日
活動の内容	境内の清掃

(令和6年9月) 仁井田神社清掃

高知市長 桑名 龍彦 様

住 所 〒781-0112 高知市仁井田3514
団 体 名 仁 井 田 神 社
役職/氏名 TEL(088)847-0784
電 話 番 号 FAX(088)847-0994

企業の地域ボランティア活動の実績について(証明)

一般競争入札参加資格確認申請(総合評価方式)における昨年度の企業の地域ボランティアの活動実績については、次のとおり相違ないことを証明します。

企 業 名	(株)大東電機
実施年月日	令和6年9月20日
活動の内容	境内の清掃

【社内環境】
災害時における帰宅困難な従業員等のための備蓄
がされている(2日間30人分)

